【記入例】審査申請書

様式１

受付番号	※

記入しないこと。

第 39 回 透析技術認定士認定講習会・認定試験

審査申請書

申請日　**平成 29** 年 **8** 月 **14** 日

和暦で記入すること。

透析療法合同専門委員会　殿

申請者氏名　**吉 田　花 子** ㊞

本人印は必ず押すこと。（シャチハタ不可）

フリガナ	**ヨシダ　ハナコ**	性　別	生年月日	年　齢
氏　名	**吉田　花 子**	男・㊛	(昭和) 平成 **56** 年 **1** 月 **15** 日生	**36** 歳
フリガナ				
現住所	〒〇〇〇 － 〇〇〇〇 **東京都〇〇区〇〇1−2−3　〇〇マンション 103 号室** TEL **03−3000−0000**　FAX **03−3000−0000**			

現住所は各種通知の送付先となるので、〇〇様方、〇〇マンション〇〇号室まで記入すること。

最終卒業校	(1.) 大学　2. 短期大学　3. 専門学校　4. 高校　5. 中学
資　格（免許）	☐ 臨床工学技士免許　年　月　日取得　免許登録番号　第　号 ☑ 看護師免許　**平成 18** 年　**4** 月　**12** 日取得　免許登録番号　第**〇〇〇〇〇〇**号 ☐ 准看護師免許　年　月　日取得　免許登録番号　第　号 ※所有する資格全てを記入すること。また、今回の受講・受験資格となる□にレ印を付けること。

複数の免許を所有している場合は全て記入した上で、今回の受講・受験資格となるいずれかの資格の□にレ印を付すこと。

主要職歴	期　間	施設の名称
	☑ 昭和・(平成) **18** 年　**4** 月　**1** 日～昭和・(平成) **29** 年　**8** 月　**14** 日（**11** 年 **4** ヶ月）	**医療法人〇〇〇会 〇〇〇記念病院**
	☐ 昭和・平成　年　月　日～昭和・平成　年　月　日（　年　ヶ月）	
	☐ 昭和・平成　年　月　日～昭和・平成　年　月　日（　年　ヶ月）	
	※透析業務経験年数証明書の提出のある者は交付を受けた□にレ印を付けること。交付を受けた施設は必ず記入すること。	

透析業務経験年数証明書を提出する、提出しないに関わらず、また、現在休職（無職）中の場合でも、実務経験として必要な年数を示す職歴を記入すること。
透析業務経験年数証明書を提出する場合は証明を受けた施設（期間）の□欄にレ印を付すこと。

過去の状況
※申請区分が b, c の場合（透析業務経験年数証明書の提出が不要の場合）は、過去の受講又は受験状況等について下記に記入すること。申請区分が a の場合（初めて申請をする場合）はこの欄の記入は不要。 講習会：第＿＿回 認定講習会を（受講した・欠席した） 受講番号 ＿＿＿＿ 試　験：第＿＿回 認定試験を（受験した・欠席した） 受験番号 ＿＿＿＿ その他：（　　）

※初めて申請をする場合はこの欄は記入不要

過去に申請をした場合は、過去における講習会または試験の状況を必ず記入すること。

現在の勤務先				
	施設の名称	**医療法人〇〇〇会 〇〇〇記念病院**	所属	**4 階西病棟**
	所在地	〒〇〇〇 － 〇〇〇〇 **東京都〇〇区〇〇4−5−6** TEL **03−3000−0000**（内線 **340**）　FAX **03−3000−△△△△**		

施設の名称は医療法人〇〇会など正式な名称を記入し、所属欄は〇〇科、〇〇病棟等も記載すること。
現在、無職や休職中の場合は施設の名称欄にその旨記入すること。
（例：無職、現在休職中）